

職場内研修等への講師（職員）派遣するプログラム

区分	プログラム種類	ねらい
説 明	1 県社会福祉協議会	主に、県社協が実施する事業に関する理解を図る
	2 日常生活自立支援事業（権利擁護）	
	3 生活福祉資金貸付事業	
	4 長期生活支援資金制度	
	5 福祉安心電話事業	
	6 県ボランティア・市民活動センター事業	
	7 福祉人材センター事業	
	8 青森県民間社会福祉事業職員共済事業	
	9 医療機構退職手当共済事業	
	10 福利厚生センター事業	
	11 福祉サービス第三者評価事業	
	12 地域密着型サービスの外部評価事業	
	13 苦情解決事業	
講 演 ・ 演 習 （ 実 技 指 導 ）	1 地域福祉と権利擁護	地域生活における権利擁護や成年後見制度
	2 地域福祉活動の推進	小地域ネットワーク活動や社会資源の活用、住民参加の手法
	3 社会福祉協議会活動	社協の成立や歴史、役割や使命、課題や方向性
	4 ボランティア活動	ボランティアの意義や役割、現状
	5 災害ボランティア	災害ボランティアの現状や課題、組織化等
	6 福祉教育	ノーマライゼーションの普及とスティグマの排除に向けた考え方や実践活動
	7 障害者福祉	障害者福祉や障害者スポーツ活動の現状
	8 レクリエーション	レクリエーションの意義と役割、プログラムづくり
	9 低所得世帯及び要保護世帯の現状	県内の現状と対応策等について
	10 介護福祉分野に求められる人材	労働市場の現状と今後について
	11 福祉計画の策定と手法	計画の策定意義と役割、策定手法について
	12 自己評価	事業推進体制や手法に関する評価の方法
	13 中長期プランの策定	S W O T 分析による計画策定
	14 職場内研修の体系づくり	職場内研修計画の策定や体制づくり
	15 広報紙の作成	広報紙の意義と役割、作成の手法と留意点
	16 職員マナーアップ	電話や面接による対応の一般的なマナー